

3 文字入力

文字入力について	3-2
入力モードを切り替える	3-2
文字の入力方法	3-6
ひらがな／漢字を入力する	3-6
記号／絵文字／顔文字を入力する	3-6
ATOKを設定する	3-7
後変換候補を設定する	3-7
変換辞書による文字変換	3-8
よく使う単語をあらかじめ登録する	3-8
使用する辞書を設定する	3-9
学習した内容をリセットする	3-9

本機は、文字入力パッド表示アイコンが出ている画面でアイコンをタップし、表示された文字入力パッドから目的の文字を入力することができます。文字入力パッドを閉じるときは、再度文字入力パッド表示アイコンをタップします。



入力モードを切り替える

入力モードには、以下の7種類があります。

- Toshiba Keyboard
- ひらがな／カタカナ
- ローマ字／かな
- 手書き検索
- 手書き入力
- 定型文
- 文字一覧

Toshiba Keyboard

Toshiba Keyboardには、以下の4種類があります。

- QWERTYパッド
- 数字・記号パッド
- 絵文字キーパッド
- 10キーパッド

QWERTYパッド

QWERTYパッドでは、ひらがな／カタカナ／英字／数字／記号を入力することができます。

1 入力モード切り替え矢印をタップし、「Toshiba Keyboard」をタップする

2  /  をタップしてQWERTYパッドに切り替える

-  をタップするたびに、大文字画面と小文字画面が切り替わります。また、 をタップしたままにすると、数字／記号画面に切り替わります。
-  をタップすると、入力モードがカタカナ／英大文字／英小文字／ひらがなの順に切り替わります。
- 文字を削除する場合は、 をタップするとカーソルの左側の文字が削除されます。
- 文字を漢字に変換する場合は「Space／変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。



絵文字キーパッド

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「Toshiba Keyboard」をタップする
- 2 🗑️/😊/😬をタップして絵文字キーパッドに切り替える



数字・記号パッド

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「Toshiba Keyboard」をタップする
- 2 123/!@# をタップして数字・記号パッドに切り替える



10キーパッド

携帯電話にあるようなパッドで、ひらがな/カタカナ/英字/数字/記号を入力することができます。

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「Toshiba Keyboard」をタップする
- 2 🗑️ をタップして10キーパッドに切り替える
 - 入力したい文字が割り当てられているボタンをタップすると、10キーパッド上部に候補の文字が表示されます。
 - 「カナ」をタップすると、10キーパッドの表示がカタカナ/英大文字/英小文字/数字/記号/ひらがなの順に切り替わります。



3

文字入力

ひらがな／カタカナ方式

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「ひらがな／カタカナ」をタップする

- ひらがなを入力する場合は「かな」を、カタカナを入力する場合は「カナ」をタップします。また、小文字を入力する場合は「小字」をタップします。文字を漢字に変換する場合は「変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。



ローマ字／かな方式

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「ローマ字／かな」をタップする

- ひらがなを入力する場合は「かな」を、カタカナを入力する場合は「カナ」をタップします。文字を漢字に変換する場合は「変換」をタップし、入力したい漢字を選択します。



手書き入力方式

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「手書き入力」をタップする

2 手書き入力欄に文字を書き込む

- 「全て」をタップすると、ひらがな／カタカナ／英字／数字／記号すべての文字の候補が表示されます。英字／数字だけを入力する場合は、「英」／「数」をタップします。

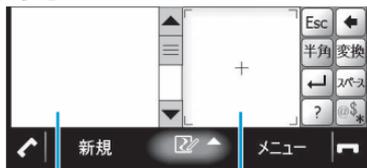


手書き入力欄

手書き検索

手書き入力で書き込んだ文字の画数が多いなどの理由で、正しく認識されない場合は、手書き検索が便利です。

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「手書き検索」をタップする
- 2 手書き入力欄に文字を書き込む
書き込んだ文字の認識候補が一覧表示されます。
- 3 候補の中から入力したい文字をタップする



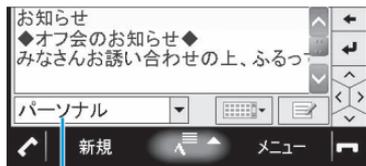
文字認識候補一覧

手書き入力欄

定型文

定型文や顔文字、飾り罫などを入力することができます。

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「定型文」をタップする
- 2 カテゴリを選択し、一覧から入力したい定型文などをタップする
 - [] をタップすると一覧の表示方法を変更できます。
 - [] をタップすると「定型文編集ツール」が表示され、定型文の追加/変更/削除ができます。



カテゴリ

文字一覧

文字コード表から文字や記号を入力することができます。

- 1 入力モード切り替え矢印をタップし、「文字一覧」をタップする
- 2 「シフトJIS」または「Unicode」を選択する
- 3 文字カテゴリを選択し、一覧から入力したい文字をタップする



文字カテゴリ

ATOKを設定する

顔文字を入力する

「定型文」入力モードから顔文字を入力できます。

1 文字の入力画面でカテゴリから「顔文字」を選択する

2 一覧から入力したい顔文字をタップする

- Toshiba Keyboardの「QWERTYパッド」や「10キーパッド」、「ひらがな／カタカナ」、「ローマ字／かな」入力モードなどから顔文字を入力する場合は、「かお」を入力して「Space／変換」／「変換」または  /  をタップします。

1 「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「ATOK設定」

2 「日本語入力にATOKを使用する」にチェックを付ける、またはチェックを外す

3 「OK」⇒「はい」

- ATOKの有効／無効を切り替えると、本機が再起動します。
- ATOK設定を無効にすると、「プロパティ」の設定はできません。

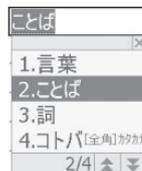
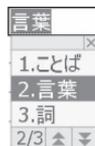
後変換候補を設定する

「Space／変換」をタップして変換したときの候補の一覧に、全角カタカナや半角カタカナなど、変換した文字を追加するかしないかの設定ができます。

1 「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「ATOK設定」⇒「プロパティ」⇒「入力・変換」タブ

2 各後変換候補のチェックを付ける、またはチェックを外し、「OK」をタップする

全角かがが の場合 全角かがが の場合



3

文字入力

変換辞書による文字変換

推測変換を有効にすると、文字を入力することに候補語の絞り込みができます。また、横画面／縦画面ごとに候補提示行数を変更することができます。

例：「打ち合わせ」を入力する

- 1 文字の入力画面で「u」を入力する



- 2 「t」「i」「a」「w」「a」「s」「e」を入力する



- 3 ↓ → 「Enter」



推測変換の設定を無効にするには

- 1 「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「推測変換」タブ
- 2 「推測変換を有効にする」のチェックを外し、「OK」をタップする

よく使う単語をあらかじめ登録する

よく使う単語をあらかじめユーザー辞書に登録しておくこと、その読みを入力して変換したときに優先して表示するようにできます。

新しい単語を登録する

- 1 「スタート」→「設定」→「システム」→「ATOK設定」→「プロパティ」→「学習」タブ
- 2 「登録単語の編集」→「編集」→「登録」単語登録画面が表示されます。



- 3 「単語」に登録する単語を入力する
- 4 「読み」に読みかたを入力する
- 5 品詞を選択し、「OK」をタップする

- Microsoft IME辞書ツールで単語登録をする場合は、ATOK設定を無効（3-7ページ）にしてから以下の操作を行います。「スタート」⇒「設定」⇒「個人」⇒「入力」⇒「入力方法」タブ⇒「ひらがな／カタカナ」／「ローマ字／かな」⇒「オプション」

登録した単語を削除する

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「ATOK設定」⇒「プロパティ」⇒「学習」タブ⇒「登録単語の編集」
- 2 削除したい単語を選択する
- 3 「編集」⇒「削除」⇒「はい」
選択した単語が単語一覧から削除されます。
- 4 「×」をタップする

使用する辞書を設定する

本機にインストールされている辞書を、文字の変換時に使用する辞書として設定できます。

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「ATOK設定」⇒「プロパティ」⇒「辞書」タブ
- 2 「基本辞書」／「補助辞書」一覧で使用する辞書にチェックを付ける
- 3 「OK」をタップする

学習した内容をリセットする

学習データは、一度入力した文字列を自動的に記憶し、変換時の候補として表示されます。学習データをリセットすると、学習内容が消失され、お買い上げ時の状態に戻ります。

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「システム」⇒「ATOK設定」⇒「プロパティ」⇒「学習」タブ
- 2 「学習データのリセット」⇒「はい」
- 3 「OK」をタップする
学習データがお買い上げ時の状態に戻ります。

3

文字入力